

令和8年

第2回農業委員会全員協議会 議事録

(令和8年2月27日開催)

武蔵野市農業委員会

令和8年第2回農業委員会全員協議会 議事録

1 日時 令和8年2月27日（金曜日）午前9時30分

2 場所 武蔵野市役所西棟5階対策本部室

3 協議・報告事項

- (1) 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について（2件）
- (2) 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について（2件）
- (3) 認定農業者・都市型認定農業者の申請状況及び個別相談会・審査会について
- (4) 令和8年度夏野菜品評会について
- (5) 農業委員会だより第26号について
- (6) その他 会議等日程

4 出席委員

1番	榎本一宏	君	2番	後藤幸治	君
			4番	松本正人	君
5番	北沢俊春	君	6番	下田誠一	君
7番	榎本英明	君	8番	土屋美恵子	君
9番	中村健二	君	10番	大谷壽子	君
11番	高橋栄治	君	12番	吉野憲二	君
13番	坂本和人	君	14番	櫻井義則	君

5 欠席委員

3番 森田茂紀 君

6 委員以外の出席者 なし

7 事務に従事した職員

局長	小池鉄哉	君
課長補佐	合田宇宏	君
主任	助川瑞樹	君
主事	宮内香奈	君
会計年度任用職員	浅賀恵津子	君

事務局長

ただいまより、令和8年第2回農業委員会全員協議会を開催したいと存じます。

委員の皆さま、市議会議員との意見交換会、農業者大会等、様々な行事にご参加いただき、ありがとうございました。

市議会定例会が始まりました。令和8年度予算の審議を行います。議員から、相続による農地の減少で市としてできることはあるかと代表質問があり、市長からは近隣市と連携して国に要望書を提出する動きをしているとの答弁がありました。一般質問では農業者が困っていることはあるか、市として対応しているのか等がありました。会議はインターネットで中継され、アーカイブでもご覧いただけますので、ぜひご覧いただきたいと思ひます。

それでは会長、お願いいたします。

会長

農業者大会、お疲れさまでした。決議に基づき、これから1年間活動を頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

ただいまより、農業委員会全員協議会を開催いたします。

本日は、3番森田委員が欠席です。

署名委員は、5番北沢委員、6番下田委員にお願いします。

それでは、協議・報告事項に入ります。

(1) 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について

(2) 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について

一括して事務局より説明を求めます。

事務局

[事務局説明]

会長

以上について、何かご質問等ございますか。

[質疑なし]

会長

続きまして、

(3) 認定農業者・都市型認定農業者の申請状況及び個別相談会・審査会について

事務局より説明を求めます。

事務局	〔事務局説明〕
会長	以上について、何かご質問等ございますか。 〔質疑なし〕
会長	続きまして、 (4) 令和8年度夏野菜品評会について 事務局より説明を求めます。
事務局	〔事務局説明〕
会長	以上について、何かご質問等ございますか。 前回の委員会で私から提案させていただきました。今日この場で方向性を決めたいと思います。
6番 下田委員	前回の委員会では市民へアピールする場が必要なので夏野菜品評会を続けなければならないというご意見がありましたが、農家見学会、市民農園、農産物品評会、即売会等、様々な方法で市民へアピールし続けているので、夏野菜品評会にこだわらなくて良いのではないのでしょうか。 それよりも出品数が少ないことについて検討しなければならないと思います。要件が厳しくて出品者や出品数が少ないのではないかと思われるので要件を緩和した方が良いと思います。
10番 大谷委員	下田委員の意見に賛成です。ただ品評会から展示会に変える場合、賞は今までとおりに継続するのですか。
会長	賞については先の検討事項になりますが、賞数は5本あり、開催中止となればサポートしてくれている各団体に断ることになるので、大切にしたいところです。
9番 中村委員	以前は立毛品評会を開催し、市民農園も対象に行っていました。夏野菜品評会として開催するのであれば、市民農園の方も対象にする等、枠を広げた方が良いのではないのでしょうか。
12番 吉野委員	前回の委員会で、品評会というより展示会という形が良いのではと提案しました。ある程度の年数をかけて夏野菜品評会を

開催してきましたが、広がらず数が少ないです。このまま同様
に続けて出品者数・出品数が増えるのでしょうか。要件を変更
しても夏野菜の場合は品目が限られますし、農業者に出品しよ
うという意思がなければ、継続しても数は増えないのではない
でしょうか。

観覧される市民の見方や評価は、農業者から見た評価とは異
なると思います。そういうところから都市型である武蔵野市の
農業の在り方が見えてくるのではないのでしょうか。安心安全で
新鮮なことは大前提です。市民がどのように見ているのか知る
ためにも展示・観覧が良いのではないのでしょうか。

会長

夏野菜品評会が開催されるのは都の中でも武蔵野市だけ
です。せっかく始めた事業なので歴史に残るよう頑張っ
てほしいですが、秋の品評会では全農家数の半数しか出品
しませんし、夏野菜品評会になると更に少なく3分の1
にも満たないです。農業者サイドの問題もあると思
います。どうしたら数が増えるのか対策を考えたい
と思います。

2番 後藤会長
職務代理人

出品者が少ないのは課題です。ただ、夏野菜をメインに栽培
している農業者が評価される場合は必要だと思います。直売では
品目は出ているので、なぜ品評会には出品しないのか検討しな
ければならないと思います。市民へ夏野菜をアピールする場は
必要なので、品評会を継続しながら品目を増やすのか等の検討
は必要だと思います。

事務局

夏野菜品評会当日は生産組合長にご尽力いただいています。
昨年10月開催の生産組合長会議では、夏野菜品評会の振り返り
を行いました。農家数・出品数共に減少していることを組合長
も気にしていました。組合長からのご意見として、出品時間
について朝は出荷作業で忙しいので午後からに変更するのはどう
かという意見や、品目の種類をもっと増やした方が良いのでは
というご意見が複数人からあがりました。JAからは対象品目を
増やし、一人につき1点ではなく点数を緩くするのはどうかと
いう意見がありました。また花卉生産者に花卉の出品はできる
のか等のご意見がございました。また別件になりますが、表彰
式は夏と秋を分けて開催していますが、合同で開催するという
ご意見もありました。

- 5番 北沢委員 一市民としてはぜひ開催してほしいです。技術的には大変だと思いましたが、続けていってほしいと思います。
- 9番 中村委員 来年度もし開催する場合、日程はいつになりますか。
- 会長 日程はまだ決まっていません。
- 事務局長 本日の委員会では、来年度開催する方向で準備を進めながら色々と検討しつつ改善していくのか、または来年度は開催せずに次年度以降に向けて検討するのか、方向性を決めたいと思います。生産組合長会議でも検討していくこととなります。もし来年度も開催するのであれば、7月上旬頃になると思います。
- 会長 夏野菜品評会は七夕まつりに合わせて開催するようになったのがきっかけです。市役所ロビーに出品し、試食会等で市民へ夏野菜をアピールしていました。コロナ禍や猛暑があり、色々と変わり今に至ります。復活のため策を取りたいと思います。
- 13番 坂本委員 品評会は途切れてしまうと、なくなってしまうと思います。一生懸命に取り組んでいる人もいるので、品目を増やしたり、変えながら開催した方が良いと思います。
- 8番 土屋委員 一度止めてしまうと再開することは難しくなると思います。夏野菜品評会に懸けている農業者もいます。受付時間の変更等、変えられる点は変えながら開催した方が良いと思います。
- 14番 櫻井委員 開催するかしないかなら開催した方が良いと思います。品目は色々なものにする、夏野菜品評会としての歴史を守り、都市農業者のアピールの場として開催しつつ、もっと柔らかい行事として市民参加型で市民農園で作ったものを披露する等、市民と融合するような形が良いのではないのでしょうか。
- 5番 北沢委員 品評会は夏も秋も市が中心となりJAも生産組合長も協力して運営していると思っています。市のロビーで開催されるのは他ではなかなかないのではないのでしょうか。それだけ市に熱意があると思います。改善できることは取り組んだ方が良いと思います。

7番 榎本委員 夏野菜は成長スピードが急激なので出品が難しいうえ、収穫後に保管しておくことができません。出品された野菜を実際に見ると、これだけの素晴らしいものを品評会に合わせて良く作ることができたと驚きます。とにかく成長が早くて大変です。

4番 松本委員 私も坂本委員と同意見です。超一級品が出品されているのを見ると、自分でも納得できるレベルのものでなければ農業者は出品しづらいと思います。都で武蔵野市だけが開催し、他の市では開催されない理由があると思います。品評会を開催し続けながら考えていくしかないと思いますが、榎本委員も言うとおり、夏野菜は品目数を増やすのも難しいと思います。

会長 以前に品目数を増やしたこともありましたが、結局出品数は変わらなかったことがあり、品目を絞っても同じでした。やり方は詰めなければならないと思います。

では、皆さまのご意向を挙手でお聞きしたいと思います。

来年度は開催せず一旦立ち止まり、次の年度までに良く検討しますか。

[挙手なし]

会長 それでは来年度も引き続き開催することとし、開催にあたり検討していくということでしょうか。

[全員挙手]

会長 それでは開催する方向で進めたいと思いますが、時間もないので、これから詰めていかないとなりません。委員の皆さまにはご協力をお願いします。

事務局長 農業委員会でのご意見をまとめて、生産組合長会議にて議論を深めていきたいと思います。来年度の実施の中で出来ることと、次年度以降の課題として段階的に変えていくことがあると思います。4月の農業委員会に報告します。

会長 続きまして、

(5) 農業委員会だより第26号について事務局より説明を求めます。

事務局（

〔事務局説明〕

会長

以上について、何かご質問等ございますか。

〔質疑なし〕

会長

続きまして、
（6）その他 会議等日程 について
事務局より説明を求めます。

事務局

〔事務局説明〕

会長

最後に委員の皆様や事務局から何かございますか。

特になければ、以上をもちまして、本日の全員協議会を終了
いたします。

ご協力ありがとうございました。

閉会時刻 午前10時36分